

# AI を活用したサイバーレジリエンス イノベーション

サイバー脅威からの復旧時の混乱を軽減する。

## はじめに

今やサイバー停止は不可避であり、世界中の企業に課題をもたらしています。企業の 65% 以上<sup>1</sup> が過去 2 年間にサイバー侵害を経験しています。サイバー攻撃の増加、ダウンタイムの影響と関連コスト、政府機関の規制要件の進化は、**よりシンプルかつスマートで迅速なサイバーレジリエンスソリューション**の必要性を浮き彫りにしています。

## サイバーリカバリの状況

サイバーリカバリのプロセスは、依然として複雑かつ非効率的で、不確かさに満ちています。混乱を招くこともあるため、複数部門でのコラボレーションが欠かせません。しかし、IT 部門に委ねられる場合が多く、過度な作業とトレーニング不足の状態が生じています。平均リカバリ時間は 19 日と、2022 年の 15.7 日および 2021 年の 6.7 日から増加しています<sup>2</sup>。2023 年に 1 カ月以内に復旧できると断言する企業はわずか 35% で、2022 年の 52% から大きく減少しました<sup>2</sup>。リカバリ時間が 3 カ月に達している企業もあります。

不十分なリカバリ機能は財務や信用に重大な影響を及ぼします。サイバー障害がもたらす損失はインシデントあたり 273 万ドル以上に及び場合があります<sup>2</sup>、過去 2 年間でほぼ倍増しています。また、ブランドの価値や社会の信頼にも影響します。たとえば、MGM Resorts 社の最近のサイバー障害は復旧までに 10 日かかり、推定損失額は約 1 億ドルに上りました。[シアトル空港へのランサムウェア攻撃](#)のような公共の施設のインシデントでは、業務が中断して顧客に不便をもたらすなど、社会的な影響が大きくなります。

## 効果的なサイバーレジリエンスの必要性

スタッフの過度な業務環境やトレーニング不足が生じている状況では、セキュリティ強化と円滑なリカバリのために、AI を活用したソリューションを使用して複雑な環境にあるデータを保護する必要があります。ダウンタイムを短縮し、企業の評判を保護するには、迅速で信頼性の高いリカバリが不可欠です。効果的なサイバーレジリエンスソリューションとは、ユーザーフレンドリーかつインテリジェントで、透明性が高く、シンプルで迅速なリカバリを実現し、進化する規制に準拠したソリューションです。

## サイバーリカバリの主な課題:

- **リカバリの自動化の欠如:** 多くの企業は、リカバリのレベルに応じた自動化を組み込んだリカバリ計画の策定に苦勞しています。リカバリ計画は、サイバーリカバリにおける混乱を軽減するのに役立ちます。
- **複数のチーム間の調整:** 効果的なリカバリには、IT チーム、データ管理チーム、セキュリティチームなどのコラボレーションが欠かせません。
- **脅威とマルウェアの管理:** 復旧したデータにマルウェアや脆弱性が含まれないようにする必要があります。
- **バックアッププラットフォームのリストア:** バックアッププラットフォームが標的となった場合、侵害されたバックアッププラットフォームのリストアが不可欠です。
- **データポイントの特定:** 90,000 個にも及ぶことがあるデータポイントの中から最適なリカバリポイントを見つけるのは非常に困難です。
- **クリーンなリカバリ環境:** データを「クリーンな」環境にリストアして、脅威を再び取り込まないようにする必要があります。
- **スキルの不足:** 専門の IT 担当者の不足がリカバリの課題をさらに困難にしています。IT リーダーの 45% がデータセキュリティスキルの不足を挙げ、29% がデータ保護の専門知識が不十分であると回答しています。

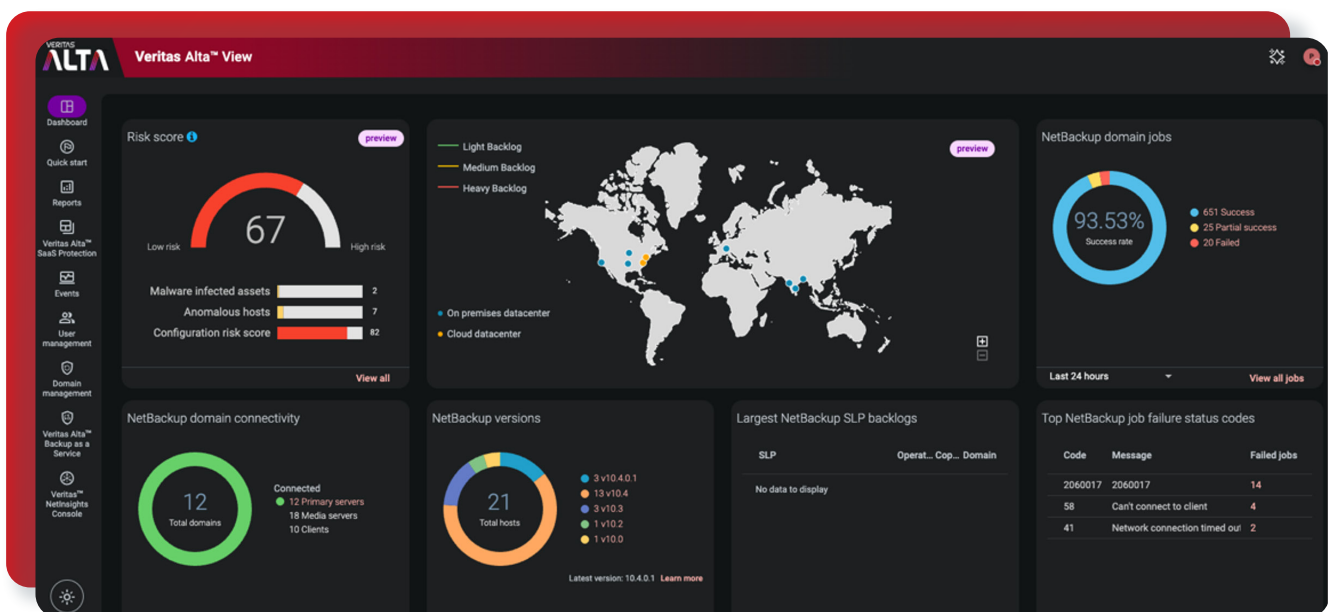
## サイバーレジリエンス強化のためのベリタスソリューション

ベリタスは長年にわたってサイバーセキュリティのリーダーとして認められており、NIST（米国標準技術局）フレームワークの強固な基盤を活用して拡張性に富んだサイバーレジリエンスソリューションを提供しています。このフレームワークの基本原則（特定、保護、検出、対応、復旧）に基づいて、ベリタスは大企業のニーズに対応する堅牢で拡張性に富んだソリューションの開発に取り組んできました。この基盤をもとに、データの保護だけでなく、インシデント発生後の迅速なリカバリを実現するテクノロジーを一貫して提供しており、市場で圧倒的な優位性を築いています。

ベリタスの最近のイノベーションは、この確立された基盤をベースに構築されており、そのサイバーレジリエンス機能はよりシンプルかつスマートで迅速なものへと進化し続けています。最近の開発では、自動化の強化、脅威インテリジェンスの向上、管理手法の合理化に重点を置き、よりプロアクティブで予測的な保護戦略を提供しています。たとえば、Veritas Alta™ Copilot では、インテリジェントな自動化を導入しており、リカバリ時間と手動での介入を大幅に削減できます。高度な製品のこうした進化は、進化し続ける脅威の状況に対応することだけでなく、リカバリのシンプルさとスピードに関する新たな業界基準を定めることを目指しています。複雑さを最小限に抑えながら最大限の効率と制御を実現する統合されたユーザーフレンドリなソリューションへの戦略転換を反映して改良を重ねることで、ベリタスはデータ保護業界の最前線に立ち続けています。

### よりシンプル

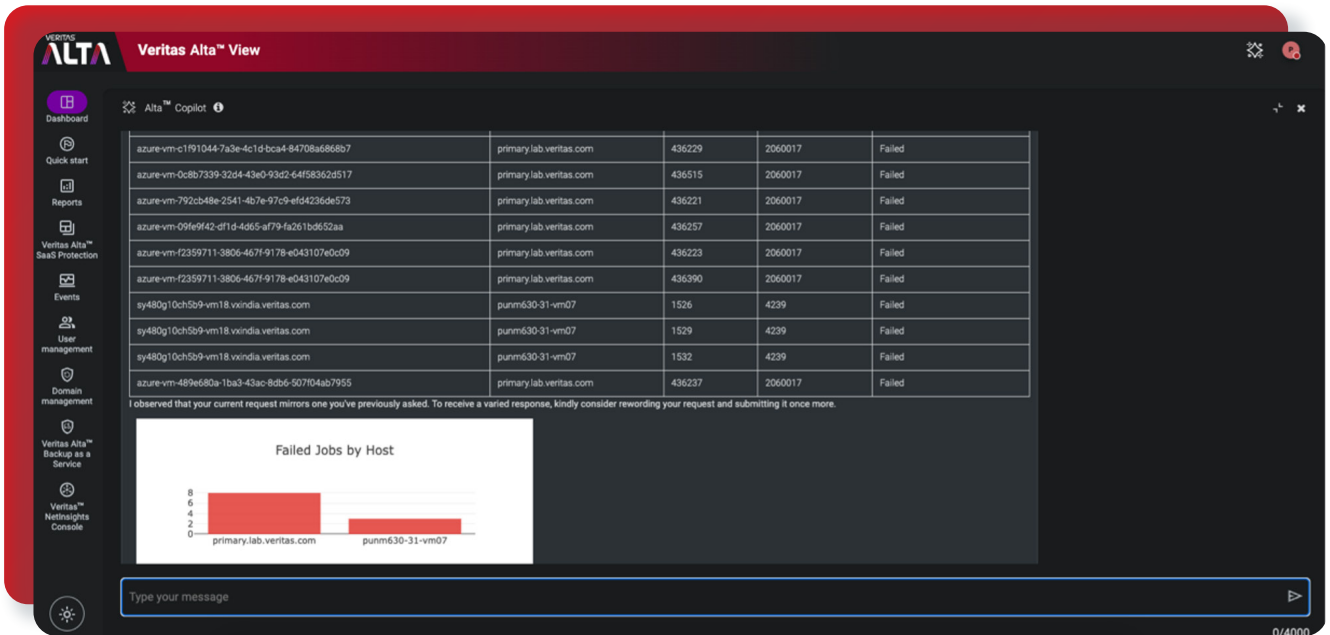
- ・ **ユーザーエクスペリエンスの向上:** Veritas Alta の新しい UI では最新の直感的なインターフェースを採用し、スムーズなナビゲーションによるシンプルなデータ管理を実現します。



- ・ **保護ポリシー作成の自動化:** AI を使用して最適なデータ保護戦略の提案と実行を行うことで、セキュリティポリシーの作成と適用を合理化します。
- ・ **未検出の資産の監査と保護:** これまで検出されなかったデータ資産を検出して保護する機能を強化して、包括的なセキュリティを実現します。

## よりスマート

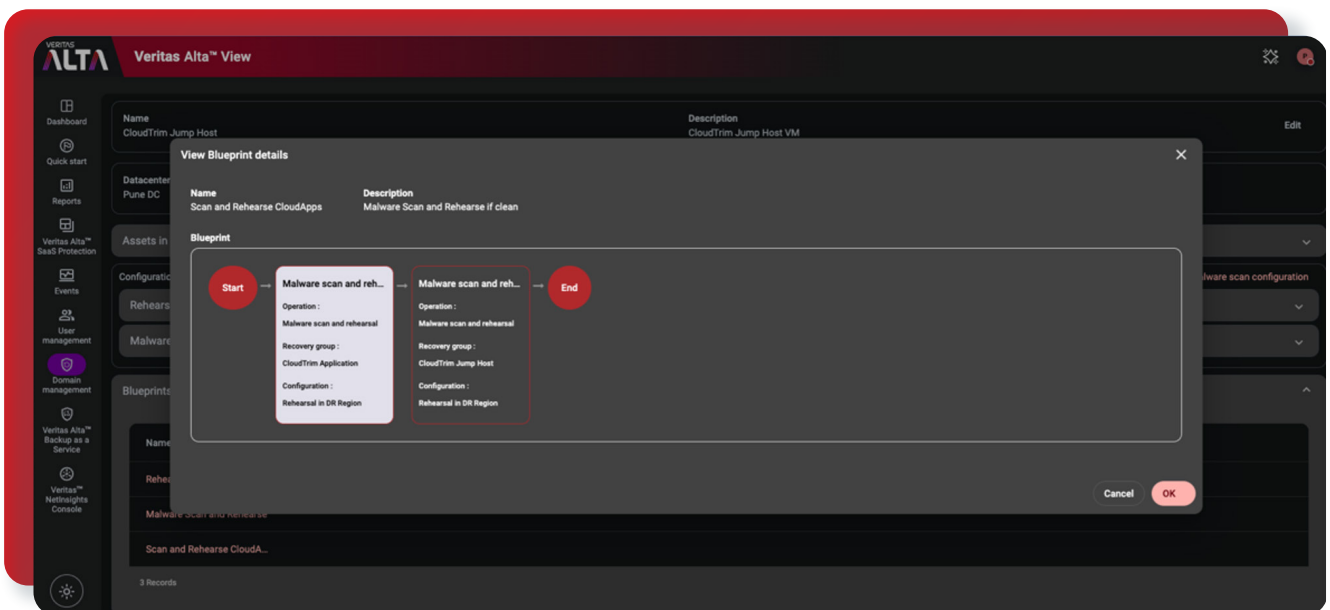
- **インテリジェントなバックアップジョブ失敗分析:** バックアップ失敗の根本原因の特定と対処のために AI を使用してインサイトを提供することで、一貫性のあるデータ保護を実現します。



- **AI を活用したマルウェア検出の強化:** 高度な AI を使用して、すべてのデータ資産で効果的に脅威を検出および軽減します。
- **脅威ハンティングと影響範囲分析の迅速化:** ハッシュベースのマルウェア検出とファイルの効率的なインデックス付けによって、脅威検出のスピードを上げ、潜在的な損害を軽減します。

## より高速

- **インテリジェントなリカバリポイント推奨:** 高度な分析を活用して最適なりカバリポイントを推奨し、スピードとデータ整合性のバランスを保ちます。
- **リカバリ計画のオーケストレーション:** お客様定義のリカバリ用自動化ワークフローを提供します。特定のリカバリ目標やコンプライアンス要件に合わせてカスタマイズできます。



- **柔軟なクラウド間リカバリ:** 複数のクラウド環境間でのデータリカバリが容易であり、クラウドの停止または攻撃発生時にも事業継続性を確保できます。
- **セキュリティ評価と全体的なリスクスコア:** セキュリティ体制の全体像を提供し、バックアップ頻度や潜在的な脆弱性などの要因を評価します。

## 結論

ベリタスは、サイバーレジリエンスの先駆者として、よりシンプルかつスマートで迅速なソリューションを提供し続けています。こうしたソリューションにより、運用を合理化し、リカバリ時間を短縮し、業界規制を遵守することができます。ベリタスのツールを使用すれば、複雑なサイバーリカバリに効率的に対応して、運用を継続し、将来の脅威から企業の評判を守ることができます。ベリタスのソリューションを導入することで、データを保護し、サイバーインシデントから迅速に復旧し、強力なサイバーレジリエンスを確立することができます。つまり、運用効率の維持だけでなく、企業は、多くの利害関係者からの信頼を確保できるのです。

ベリタスがお客様のサイバーレジリエンス戦略をどのように強化できるかについて詳しくは、[veritas.com/ja/jp/alta/view](https://www.veritas.com/ja/jp/alta/view) をご覧ください。ただか、今すぐお問い合わせください。

1. ベリタス [https://www.veritas.com/content/dam/www/ja/documents/analyst-report/AR\\_veritas\\_data\\_risk\\_management\\_report\\_2023.pdf](https://www.veritas.com/content/dam/www/ja/documents/analyst-report/AR_veritas_data_risk_management_report_2023.pdf)
2. Statista: <https://www.statista.com/statistics/1422159/us-healthcare-ransomware-attacks-downtime-average-by-days/>

## ベリタスについて

Veritas Technologies は、マルチクラウドデータ管理のリーダーです。データの保護、リカバリ能力、コンプライアンスを確保するために、Fortune Global 100 の 91% を含む、先進企業 80,000 社以上が、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスは、ランサムウェアのようなサイバー攻撃がもたらす脅威に対してお客様が必要とする回復力を提供し、大規模な環境でも信頼できると評価をいただいております。単一の統合されたアプローチを通じ、800 以上のデータソース、100 以上のオペレーティングシステム、1,400 以上のストレージターゲット、60 以上のクラウドをサポートしており、ベリタスの実行能力に匹敵するベンダーは他にありません。Cloud Scale Technology により、ベリタスは運用にかかる煩雑さや業務量を削減しつつ優れた価値を提供する、自律型データ管理の戦略を提供しています。ベリタステクノロジーズ合同会社は、Veritas Technologies の日本法人です。

## VERITAS

ベリタステクノロジーズ合同会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44  
赤坂インターシティ 4 階  
[www.veritas.com/ja/jp](https://www.veritas.com/ja/jp)

各国オフィスとお問い合わせ先については、  
弊社の Web サイトを参照してください。  
[veritas.com/ja/jp/company/contact](https://www.veritas.com/ja/jp/company/contact)